

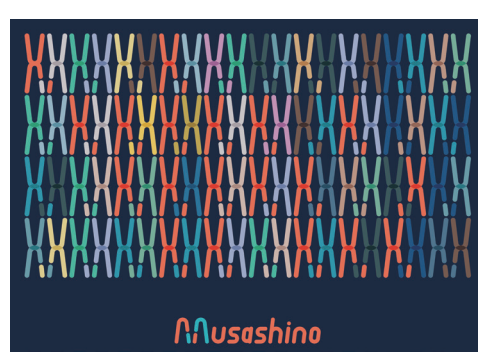
第1回 MUSASHINO ART RAILWAY FESTIVAL ART MAP

JM 31

キービジュアルアート

「Akitsu New: Chiasma」

作品設置場所
新秋津駅【改札内】ホーム



Artist 加藤 弥生
アーティスト / 横浜美術大学准教授
人や地域のつながりをテーマに表現活動を行う。ビジュアルコミュニケーションを軸に、デザイン・アートからコミュニティ形成まで、領域を越境する。IF ゴールドアワード、グッドデザイン・ベスト 100 など受賞歴多数。

作品への想い

時代や場所を越えて、離れたものが繋がっていく姿は、まるで異なる遺伝子が乗り換えを行う場「キアズマ (Chiasma)」のよう。所沢市で育ち、幼少期から三世代に渡り新秋津駅周辺に親しんできた作者。本作品では、武蔵野線、そして新秋津駅がこれからも大切な人や場所をつくる拠点となっていく姿を表現している。

新秋津駅

JM 31

シンボリックアート 「踊る木漏れ日」

作品設置場所 新秋津駅【改札外】駅舎正面壁面



Artist 武蔵野 ルネ
コミュニケーションアートクリエイター

東村山市出身・在住。多摩美術大学 日本画科卒。訪れた場所の風土や素材を取り入れた制作を特徴とし、作品は「描かれた場所に、人々の思いを刻印する」ように存在する。国内外での活躍にとどまらず、ハイアットリージェンシー横浜、横浜 K アリーナなど大型施設での壁画制作を多数手がけ、イラストレーション・空間表現など多様な媒体で作品を展開している。

作品への想い

自分の故郷である東村山市でワークショップを開き、100 人余りの方に「自分の木漏れ日」を描いてもらいました。その 100 枚以上の作品を切り抜き、コラージュして、東村山の木漏れ日を思いのまま表現してみました。新秋津駅は春になるとツバメが沢山戻ってきます。木漏れ日のコラージュの中にツバメを配置し、壁画を描いている最中に飛んできた蝶々も絵に加えてみました。みなさんとのコラボレーションは私に沢山のインスピレーションをもたらしてくれ、とても思い出に残る 2026 年の夏となりました。



JM 32

シンボリックアート

「colorful」

作品設置場所
新小平駅【改札外】駅舎正面壁面



Artist 結城 まりな
美術家 / 人形造い

武蔵野美術大学日本画卒。人形劇団・一座で人形造い・美術家として活動し舞台美術や人形制作を手がける。本作品では小平の歴史や自然、特産を題材に地域の記憶と魅力を色彩豊かに描く作品を展開。

作品への想い

丸ポスト、ブルーベリー、玉川上水…。小平が誇る素敵なものたちをずっと先の未来に伝えていきたいという気持ちで作品制作をしました。10 年後、20 年後の子どもたちにも「小平ってこんなに素敵なまちだったんだ」と感じてもらえるように願いを込めました。

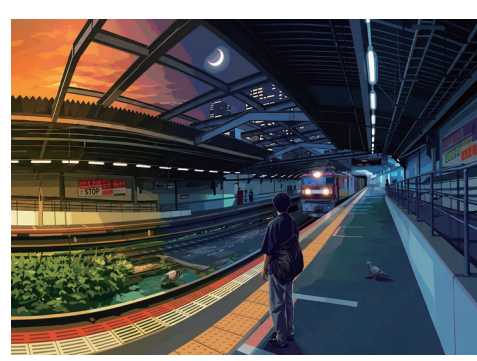
新小平駅

JM 32

キービジュアルアート

「視界の展開 01 | 新小平」
「視界の展開 02 | 新小平」

作品設置場所
新小平駅【改札内】ホーム



Artist 岡橋 明
デザイナー / 美術教育者

東京造形大学工業デザイン卒。地域のアイデンティティをテーマに、パブリックデザインやアート制作に取り組む。まちを歩き、人々の営みや歴史、記憶を読み解き、そこに潜む魅力を未来へつなぐ表現を探索している。

作品への想い

2つのトンネルに挟まれた新小平駅。かつて4年間通勤でかかったこの場所を久しぶりに訪れ、湧水に育つ緑や生き物が息づく、小さなピオトープのような風景を再発見しました。本作では駅を多視点から観察・再構成しました。構造や光、自然が織りなす風景を通して、いつもの駅に潜む豊かな魅力を感じてもらえたら幸いです。

西国分寺駅

JM 33

シンボリックアート

「崖線の譜面 -The Score of Musashino」

作品設置場所
西国分寺駅【改札内】武蔵野線連絡通路



Artist 山地 真美

情景描写ピアニスト / 作曲家 / リレーショナルアーティスト
世界各地の情景や自然、風土の美しさを音や色など多様な表現で描き、新たな関係性を立ち上げるアートプロジェクトを展開。土地に流れる記憶や人のつながりを「物語」として作品にし、新たな情景として未来へつなぐ。



作品への想い

この場所に立った時、道を行き交う人も作品の一部になるようなものをつくりたいと思いました。西国分寺の崖線、水の流れ、記憶、歴史、そして人。作品には、たくさんの人が描いた円も。ここに集まった色や想いがひとつの楽譜となり、やがて音となって、新しい物語を奏でていきます。

JM 34

シンボリックアート

「いざ舞行かん出発の地、北府中！」

作品設置場所
北府中駅【改札外】階段壁面



Artist MOVE ME NOW!!
成田新実・成田路実

「MOVE ME NOW!!」は、個人の制作を越え、新たな出会いを生む活動に挑戦するチーム。今回は、素材遊びや身近な発見をもとに異なる表現を展開する、成田新実と成田路実が初の共同制作に挑みます。

作品への想い

北府中駅がつなぐエリアをリサーチの中で、私たちの中に、ここで過ごした子供の頃の思い出深い原風景が思い起こされました。その時に見た豊かな自然と、静かな可能性を秘めた街の雰囲気や題材に、子供の頃から好きだった素材遊びや絵を描く楽しさに乗せて制作しました。駅の空間に明るく軽やかな未来の記憶として添えられたら幸いです。

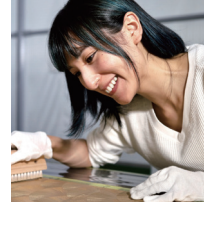
北府中駅

JM 33

キービジュアルアート

『此方 -konata-』『彼方 -kanata-』

作品設置場所
西国分寺駅【改札内】ホーム



Artist 懸谷 直弓 美術作家

コロナ禍をきっかけに、日常の中でのさやかな幸せを見守る神様を描くシリーズを制作している。武蔵野線に親しんできた経験を背景に、本作品では、西国分寺の歴史や文化をモチーフに、駅を行き交う人々を見守る守り神を表現。「此方」から「彼方」へと向かう人々の往来を温かく見守り、日々の安心と幸せへの願いを込めている。

作品への想い

《此方》《彼方》というタイトルには、「こちら」と「向こう」という意味があります。駅は、今いる「此方」から、仕事場、学校、まだ見ぬ場所といった「彼方」へと人々を送り出して、迎え入れる場所でもあります。武蔵野線という場所に重ねて、永く人々の往来を明るく見守り続けてくれる作品になりますように。

JM 34

キービジュアルアート

「ゆめとみらい」

作品設置場所 北府中駅【改札外】エレベーター横



Artist 中田 順 保育士

東京都府中市出身・在住。保育士として働きながら、子どもも大人も楽しめる童画作品を制作。柔らかな感性で日常の風景や人々のつながりを描き、多くの人に親しまれる作品を生み出している。武蔵野線沿線で育ち、美術を学んだ青春時代にも利用した思い出深い路線への感謝を込め、本作品で地域の魅力と温かさを表現している。

作品への想い

府中、北府中駅付近地域の心地良さ・温かさを、この地域で育つ小さな子供達にも楽しんでもらえるように表現することを目指しました。本を開く女の子は、たくさんの楽しい夢を見ている姿、電車の風景は夢を現実の未来にしようとする姿を描いています。

府中本町駅

JM 35

シンボリックアート

「目に映るもの」

作品設置場所
府中本町駅【改札内】南武線 (川崎行) ホームへの連絡通路壁面



Artist AR,TEE'S
(アーティスト: 伊藤卓義 / 福本玄美)

アートクリエイター / アーティスト / デザイナー
立川・石田倉庫を拠点に 2000 年から活動を開始。空間デザインから施工までをトータルに手がけるクリエイター。本プロジェクトでは、ワークショップも取り入れた、地域と連携した幅 20m の大壁画を制作。



作品への想い

府中本町の豊かな歴史に由来するものをモチーフに、街への贈り物となる大壁画を描きました。最後の仕上げには子どもから大人まで、遠方からも多くの方が参加。自由でキラキラした感性を重ねて完成した、全員が主役のアートです。駅を彩り、ここを通るたびに誰もが誇らしく、元気になる場所を目指しました。



※全ての作品イメージはラフ画または生成AI画像のため、題名を含めて変更になる可能性があります。